

# 保護者が塾HPで 必ずチェックする7つのポイント

問い合わせが増える塾HPの共通点を、保護者目線で解説します。  
各ポイントを自塾のHPと照らし合わせながらお読みください。



塾・学校のHPを訪れる保護者の多くは「比較・検討の段階」にあります。この資料では、保護者がHPを見るときに必ずチェックしている7つのポイントを解説します。各ポイントを読みながら、自塾のHPと照らし合わせてみてください。

## 1 料金・費用の「見えやすさ」

「全部でいくらかかるの？」が最初の疑問です

保護者が塾のHPを訪れて最初に確認するのは「費用の総額」です。月謝だけでなく、入会金・教材費・季節講習費がどのくらいかかるのか、HPを見て概算でも把握できないと、問い合わせより前に離脱してしまいます。「詳しくはご相談ください」という記載だけでは「費用がわからない＝高そう」という印象を与えてしまうこともあります。

### ! 塾オーナーへのヒント

正確な金額でなくてよいです。「月謝：10,000円～」「入会金：無料」のような「目安」があるだけで、問い合わせのハードルは大きく下がります。

## 2 先生・講師の「顔」と「人柄」

「この先生に子どもを任せていいか」は写真一枚で伝わります

塾は商品ではなく「人」を選ぶサービスです。保護者は無意識に「顔が見える」先生と「見えない」先生を比べ、信頼感を判断しています。代表や講師の顔写真と、一言でも指導への思いが添えられているだけで、「安心して任せられそう」という印象が変わります。

### ! 塾オーナーへのヒント

プロフィール写真は「正面・笑顔・明るい背景」が基本。スマホ撮影でも、自然光が入る場所で撮れば十分伝わります。

### 3 合格・成績向上の「実績」

「効果がある塾かどうか」は具体的な数字で判断されます

「丁寧な指導」「わかりやすい授業」といった抽象的な表現だけでは、保護者の納得感は生まれません。「〇〇高校合格3名」「英語の定期テストで平均30点アップ」のような具体的な実績が一つあるだけで、「この塾は本物だ」という安心感につながります。個人が特定されない形の掲載でも十分な効果があります。

#### ! 塾オーナーへのヒント

実績が少ない場合でも、「体験者の声」「こんな変化がありました」という形で生徒・保護者のエピソードを掲載するだけで信頼感は高まります。

### 4 教室の「雰囲気」と「環境」

「どんな場所で勉強するか」は親御さんにとって大切な確認事項です

子どもを通わせる保護者にとって、教室の清潔さ・広さ・雰囲気は重要な判断材料です。テキストだけでは伝わらない「この教室は落ち着いて勉強できそう」「先生と生徒の距離が近そう」という空気感は、写真があるかないかで大きく変わります。

#### ! 塾オーナーへのヒント

教室全体の写真に加え、「授業中の様子」「生徒が集中している姿」が1枚あるだけでHPの印象は変わります。写真は塾の強みを言葉以上に伝える手段です。

### 5 通いやすさ・アクセス情報

「場所・時間・送迎」に関する不安を、HPで先に解消できているか

「うちの子が一人で通えるか」「駐車場はあるか」「授業が終わる時間に迎えに行けるか」——保護者は通塾の現実的なイメージをHPで確認しています。地図や最寄り駅・バス停の明記、駐車スペースの有無、授業終了時間の目安があると、問い合わせ前に「通えそう」という判断ができます。

#### ! 塾オーナーへのヒント

Googleマップへのリンクを設置するだけで、初めての保護者でも場所をすぐ確認できます。スマホからのアクセスが多い現代では特に重要な対応です。

### 6 授業形式・カリキュラムの「わかりやすさ」

「うちの子に合う指導かどうか」を、問い合わせ前に判断したい

個別指導か集団指導か、週何回通うのか、1コマ何分かなどは、保護者が入塾を検討する上で必ず確認する情報です。「詳しくはお問い合わせください」で済ませてしまうと、問い合わせまでのハードルが上がり、競合他塾に流れてしまいます。

#### ! 塾オーナーへのヒント

対応学年・対象科目・授業時間・週のペースを一覧で示すだけで、保護者の「うちの子に合うかも」という判断を後押しできます。

## 7 問い合わせ・体験の「しやすさ」

「気軽に相談できそう」と思えるかどうか、行動の分かれ目です

どんなに良い情報が揃っていても、最後に「問い合わせ」への動線が弱いと保護者は行動しません。「まずは体験授業だけでも大歓迎」「相談だけでもOK」と一言と、電話番号・問い合わせフォームの両方が見えやすく配置されているか確認してください。ボタンの文言が「お問い合わせ」だけだと「申し込みをしなければいけない」という心理的ハードルが上がります。

### ! 塾オーナーへのヒント

スマートフォンから直接電話できる「タップ発信リンク」は必須です。「tel:XXXX-XX-XXXX」の形式でリンクを設定するだけで実装できます。

### まとめ 自塾のHPを確認してみましょう

- 料金・費用の目安が掲載されている
- 先生・講師の顔写真と人柄が伝わる
- 合格実績・成績向上の事例がある
- 教室の雰囲気が伝わる写真がある
- アクセス・通いやすさの情報が揃っている
- 授業形式・カリキュラムが一目でわかる
- 問い合わせ・体験への動線が分かりやすい

 この資料をご覧いただいた方へ

**制作費5%OFFでご提案します。まずは無料でご相談ください。**

Arclareは、塾・教育事業者のHP制作に特化したWeb制作会社です。  
この資料をご覧いただいた方には、制作費を5%OFFでご提案しています。  
相談だけでも大歓迎です。お気軽にご連絡ください。

[▶ 無料相談・お問い合わせ arclarejp.com/contact/](https://arclarejp.com/contact/)